

基本方針

- 適正適切な財務管理と透明性への取り組み
- 効果的な事業のあり方の研究検討
- 生活困窮者自立支援における行政との連携や社会福祉協議会としての取り組み
- 地区社協の支援、推進への取り組み
- 在宅介護を支える介護事業の実施と効率的な運用の研究

重点活動目標

1. 地区社協立ち上げ推進、支援
2. 町地域福祉計画に基づいた地域福祉活動計画策定への取り組み
3. 介護保険事業の適切な運営と充実
4. 組織基盤、体制の強化、推進、財政等の効率化
5. 生活困窮者の生活支援ネットワークの構築

総合的な地域福祉の推進を図っていきます。

基本活動

吉備中央町社会福祉協議会は、重点活動

①小地域福祉活動の推進強化

住民主体の身近な小地域での見守り、支えあい活動の推進、支援と地区社協の推進。また、民生委員、福祉委員、愛育委員、ボランティア団体、サービス提供事業所などの連携強化に取り組みます。

- (1) 地域住民の主体的参画の場づくり
- (2) 地区社協立ち上げ、推進強化
- (3) 福祉委員制度の充実強化

②当事者・当事者組織の支援活動

- ・各種団体支援
 - 身体障害者福祉協会
 - 介護者の会（在宅介護）
 - ふれあい会（精神障害者）
 - ていーたいむ（知的障害児）
 - 遺族会（戦没者）
 - 幼児クラブ（子育て支援）
 - ふれあい・いきいきサロン
（小地域高齢者等見守り活動支援）
 - 結びの会（結婚推進活動）
 - シルバー人材事業団

③ボランティア活動の推進・支援

- ・各種ボランティア団体の支援、協働を推進します。
- ・夏のボランティア体験の実施

④相談・生活支援活動

- (1) 相談事業の充実、強化
福祉相談(毎月)
サロン等での相談
- (2) 生活支援活動
日常生活自立支援事業等困窮者支援

⑤調査・研究活動

- ・地域の生活課題の把握と課題解決への取り組み、研究

目標を軸に活動を展開していきます。

⑥福祉学習活動の推進

- ・サロン等での料理教室や人権教育での福祉体験
- ・福祉協力校での福祉体験授業（盲導犬、高齢者、視聴覚障害等）の疑似体験実施

⑦地域福祉活動計画策定

財政に限られる時代、より効果的な地域福祉事業を展開する必要があり、社会福祉協議会は町福祉政策と密接な関係があることから、時代に即した効果的な事業を推進するため町との連携、協議しながら策定に取り組みます。

⑧在宅福祉サービスの推進・開発

- (1) 居宅介護支援、訪問介護、通所介護事業の実施
- (2) 障害者自立支援事業等の充実強化
- (3) 利用者の声を尊重したサービスの質の向上
- (4) 要介護者在宅生活支援

⑨情報活動の推進

- (1) 社協だよりの発行
- (2) ホームページの運用
- (3) パンフレット等の作成・配布
- (4) サロンや地区座談会への参加

⑩組織・財政基盤づくり

- (1) 社協だよりやホームページを利用した情報公表
- (2) 新会計基準の適正かつ適切な運用
- (3) 専門性の高い職員育成
- (4) 理事会、評議員会の開催と連携
- (5) 将来を見据えた社協事業の研究、協議

⑪生活困窮者の生活支援ネットワーク構築

生活困窮者自立支援法に基づき、県民局、町との連携を密にしたネットワーク構築を目指します。

また、生活支援コーディネーターによる地域の状況把握に取り組みます。



予算

■収入の部 (単位：千円)	
勘定科目	予算額
会費収入	2,720
寄附金収入	3,250
経常経費補助金収入	97,750
受託金収入	38,511
指定管理収入	5,794
事業収入	4,127
貸付金事業収入	300
共同募金配分金収入	3,827
介護保険収入	90,832
自立支援費等収入	843
雑収入	388
受取利息配当金収入	131
拠点区分間繰入金収入	31,944
サービス区分間繰入金収入	18,408
積立預金取崩収入	3,033
その他	3,033
合計	301,858

■支出の部 (単位：千円)	
勘定科目	予算額
法人運営管理	88,472
地域福祉推進事業	25,808
福祉移送サービス事業	14,236
共同募金事業	3,984
居宅介護支援事業	16,891
訪問介護事業	22,144
通所介護事業	83,719
老人福祉センター事業	13,244
ふれあい交流事業	15,138
賀陽福祉センター管理	4,663
総合福祉センター管理	1,437
やすらぎ居住部門	2,394
生活支援コーディネーター	8,000
生活福祉資金貸付	211
日常生活自立支援	1,517
合計	301,858